

▶ **令和4年度秋の料理教室** ▶
▶ **地元の食材を使って郷土料理** ▶

10月29日、垂水市民館で令和4年度秋の料理教室が開催されました。この料理教室は、肝属地区生活研究グループ連絡協議会垂水支部が食育推進事業の一環として実施したもので、水之上児童クラブ、協和児童クラブ、牛根児童クラブが参加しました。参加した児童は、地元で収穫されたさつまいもやインゲンを使い、がねやインゲンの胡麻和え等の郷土料理を楽しく学びました。同グループの会員は「こういったイベントを通じて、少しでも伝統料理の継承に繋がってくれば嬉しいです」と話しました。



▶ **垂水市自衛隊家族会が交通安全** ▶
▶ **啓発活動として横断幕を作成** ▶

10月28日、垂水市自衛隊家族会が作成した交通安全の横断幕が、さざなみ保育園前に掲示されました。これは、自衛隊員が災害派遣等地域に密着した活動を行っており、家族会でも歩行者やドライバーへの意識啓発を図り、市民の皆さんの安全に貢献したいという思いから企画されたものです。横断幕には「もういちど よくみてわたろう みぎひだり」と書かれており、子どもたちに交通安全を呼びかけています。横断幕は3種類作成され、順次市内の小学校や幼稚園、保育園等で掲示する予定です。



▶ **秋の猿ヶ城で学ぶ垂水街角美術館** ▶
▶ **陶芸・スケッチ教室** ▶

10月22日、森の駅たるみずで垂水街角美術館主催の陶芸・スケッチ教室が行われ、垂水市内の児童34名が参加しました。スケッチ教室では、葛迫幸平先生が、秋も深まってきた自然や建物をスケッチしている児童たちへ熱心な指導を行いました。また陶芸教室では、鹿屋市の「陶芸の里あすか」から桑原武満先生を招き、陶芸の工程・基礎を学びました。先生のアドバイスを聞きながら、児童たちは世界で一つだけの自分の作品を作り上げました。芸術の秋を堪能した、素敵な一日となりました。



▶ **垂水おもてなし少女・少年隊が** ▶
▶ **交流レクリエーション** ▶

10月15日、大野自然学校で垂水おもてなし少女・少年隊が交流レクリエーションを行いました。これは隊員同士の交流活動を目的としたもので、同隊の紹介パネルの作成やバーベキューを行いました。バーベキューでは、準備や片付け、火おこしも隊員で協力し、自然の中でとてもおいしい食事ができました。今回「たくさんの仲間に加わってほしい」という気持ちを込めて隊員たちが一生懸命作ったパネルは、イベント等の場で掲示し、今後の隊員募集に役立てます。興味のある方はぜひ、ご加入ください！



▶ **室田青杜さんが第18回全国** ▶
▶ **ジュニア自転車競技大会に出場!** ▶

10月30日、三重県で行われた2022四日市サイクル・スポーツ・フェスティバル（第18回全国ジュニア自転車競技大会）に、垂水中央中学校の室田青杜さん（2年）が出場しました。室田さんはトラック競技の九州大会で優秀な成績を収めており、全国大会エントリー資格を持っています。同全国大会に出場した室田さんは「周りのレベルが高く、思う結果が出ずに悔しかったです。今後は2日連続で自転車の練習をさぼらないよう気をつけて、全国トップ10を目指し頑張りたいと思います」と話しました。



▶ **令和4年度垂水市** ▶
▶ **自主防災組織連合会総会が開催** ▶

10月29日、水之上地区公民館で令和4年度垂水市自主防災組織連合会総会が開催され、各自主防災組織の代表者等35人が出席しました。今年度は、一般財団法人消防防災科学センターから3名の指導員をお招きし、住民一人一人が、避難情報に対しあらかじめ取るべき行動を決めておく、地域版タイムラインを作成する研修が行われました。出席者は、各グループで出し合った意見を発表するなど熱心に受講され、役割の再確認や問題点が共有され、今後の取組について考えていくきっかけとしていました。



▶ **ラグビー・東芝ブレイブルーパス東京が海潟漁港で** ▶
▶ **漁業体験!** ▶

10月26日、海潟漁港でジャパンラグビーリーグワンD1の東芝ブレイブルーパス東京が、カンパチの試食や捌き方、餌やりを体験しました。同チームはリーグワンで活躍する名門チームで、10月24日から10月30日にかけて鹿児島市で合宿を行っており、当日は、地元の自然に触れながら選手たちの交流やリフレッシュを目的に同漁港を訪れました。選手からは「カンパチが美味しかった」等の声が聞かれ、どの体験もとても盛り上がり、充実したひと時を過ごした様子でした。今シーズンも更なるご活躍をお祈りいたします。



▲垂水市漁業協同組合職員のカンパチ捌きに見入る選手の皆さん



▲餌やり体験の様子



▲自然を感じながら、漁船で楽しく移動している様子